

一般社団法人 埼玉県病院薬剤師会

2021年度 臨時総会

開催日時：2022年3月15日（火）午後6時30分より

開催方法：WEB開催

次 第

1. 会長演述 北澤 貴樹（小宮山医院）
2. 議長の選出
3. 議事
 - （1）第1号議案 2022年度事業計画 承認の件
 - （2）第2号議案 2022年度予算 承認の件
 - （3）第3号議案 日病薬報告
第63回通常総会
第64回臨時総会
 - （4）第4号議案 その他
4. 閉会の辞 岸野 亨（カルガモの家）

2022年度事業計画

【Ⅰ. 事業活動基本方針】

埼玉県民への正しいくすりの知識などの普及啓発活動および薬剤師を目指す学生への教育環境整備のための支援を行う。また薬学に係る業務・調査・研究および医薬品に係る情報提供等の実施により、会員および県内すべての薬剤師の知識と意識の向上を実現するため、研修会および講演会等を提供実施する。「チーム医療への参画と在宅医療への貢献」という観点をふまえ患者の立場に立った医療への貢献を図る。

【Ⅱ. 重点項目】

1. 埼玉県民への医療貢献
 - ①個々の県民が参加できる講演会の開催
 - ②個々の県民が相談できるシステムの実現
 - ③県民が地域で学習できるシステムの実現
2. 会員および県内すべての薬剤師、薬学生、薬事関連事業者への知識と意識の向上
 - ①医薬品の最新情報の提供
 - ②医療の質と安全の実現
 - ③チーム医療の推進
 - ④生涯教育の充実（他領域との合同研修）
 - ⑤薬学生教育の支援
 - ⑥薬事関連事業者への支援

【Ⅲ. 事業計画】

1. 埼玉県民への医療貢献
 - ①個々の県民が参加できる講演会の開催
県民のためのくすり講座、おくすり相談会の実施
 - ②個々の県民が相談できるシステムの実現
電話による薬相談、ホームページによる薬相談の実施
 - ③県民が地域で学習できるシステムの実現
各種団体、地域町内会からの依頼への出前講座

2. 会員および県内すべての薬剤師、薬学生、薬事関連事業者への知識と意識の向上

①医薬品の最新情報の提供

病院薬学研修会、ネットカンファレンス、地域ブロック研修会、スキルアップ研修会、学術大会、新任薬剤師研修会等で新しい医薬品を含めた情報提供、適正使用などの知識の普及啓発を行う。

②医療の質と安全の実現

薬剤師の専門性を踏まえ知識や実践力等の向上を目指し、臨床業務実践講座「糖尿病」、感染制御研修会、抗がん剤研修会（集中講義を含む）、輸液・抗がん剤調製実技研修会、埼玉緩和薬物療法研修会、精神科領域臨床研修会、精神科薬物療法研修会、妊婦授乳婦・小児科領域研修会、輸液・栄養管理研修会、医療の質・安全管理研修会、その他会員の要望に沿った特別な研修会などを行う。

③チーム医療の推進

近年の厚労省医政局長通知にある具体的項目を実施する手助けとなるよう各種研修会のテーマの中で服薬指導、処方支援、フィジカルアセスメント等を取り入れる。

④生涯教育の充実

薬剤師向けの研修会は生涯研修センターの担当委員会で企画・運営・評価を行い、研修単位の付与および認定薬剤師の認証を行う。

また、日本病院薬剤師会薬学認定薬剤師制度に参画する。

さらに、他領域との合同研修会を開催する。

⑤薬学生教育の支援

実習施設の確保や拡大を目的とした、認定実務実習指導薬剤師の養成ワークショップの開催並びに認定実務実習指導薬剤師の資質向上を目的としたアドバンスドワークショップを開催し、病院薬学実習における質の向上を行う。

⑥薬事関連事業者への支援

薬事関連事業者が医療制度の変革や技術進歩を薬事研修会で学ぶことで医療関係者との問題点の共有を図ることが重要であり、より大きな患者貢献が期待される。

第2号議案 2022年度予算

収支予算書内訳表

2022年4月1日から2023年3月31日まで

【当期予算】

勘定科目	2022年予算案	2021年予算案	増減	備考
経常増減の部				
(1) 経常収益				
正会員会費	7,920,000	7,800,000	120,000	4,000円×1,980名
賛助会員会費	2,280,000	2,280,000	0	30,000円×76名
特別会員会費	480,000	480,000	0	4,000円×120名
事業収益				
研修事業収入	4,500,000	5,000,000	△ 500,000	各研修会
広告収入	200,000	200,000	0	
受取補助金等				
日病薬還付金	2,472,000	2,436,000	36,000	1,200円×2,060名
雑収益				
受取利息	1,000	1,000	0	預金利息
雑収入	200,000	200,000	0	
経常収益計	18,053,000	18,397,000	△ 344,000	
前期繰越収支差額	4,000,000	3,500,000	500,000	
	22,053,000	21,897,000	156,000	
(2) 経常費用				
事業費				
給与	1,800,000	1,800,000	0	職員給与
会場使用料	1,552,000	1,552,000	0	委員会等会場設営
会議費	1,025,000	1,025,000	0	
講演料	590,000	590,000	0	
通信運搬費	720,000	720,000	0	
印刷費	2,700,000	2,700,000	0	会誌、名簿
消耗品費	580,000	580,000	0	
負担金	320,000	320,000	0	関東ブロック、薬事団体連合会
積立金	800,000	800,000	0	関東ブロック積立金
活動費	2,985,000	2,985,000	0	
雑費	380,000	380,000	0	
事業費計	13,452,000	13,452,000	0	
管理費				
給料手当	1,800,000	1,800,000	0	職員給与
総会費	150,000	150,000	0	
理事会費	570,000	570,000	0	
役員会費	200,000	200,000	0	
旅費交通費	350,000	350,000	0	出張費、職員通勤手当
通信運搬費	350,000	350,000	0	
備品費	265,000	249,000	16,000	
消耗品費	860,000	860,000	0	
光熱費	370,000	370,000	0	
印刷費	290,000	200,000	90,000	
賃借料	1,700,000	1,700,000	0	事務所賃料、リース代
交際費	200,000	200,000	0	関連団体、慶弔費
支払手数料	900,000	900,000	0	税理士・司法書士顧問料
雑費	576,000	526,000	50,000	
租税公課	20,000	20,000	0	
管理費計	8,601,000	8,445,000	156,000	
経常費用計	22,053,000	21,897,000	156,000	

第3号議案

一般社団法人日本病院薬剤師会 第63回通常総会報告

日時：令和3年6月19日（土）13時30分より16時30分

場所：AP 東京八重洲オンライン会議

確認者：岸野 亨、町田 充、新井成俊、曾我部直美

議事：

一、協議事項

- (第1号) 令和2年度事業報告
- (第2号) 令和2年度決算報告
- (第3号) 令和3年度補正予算
- (第4号) 名誉会員の委嘱

二、報告事項

- (第1号) 令和2年度監査報告
- (第2号) 薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会について
- (第3号) 令和4年度診療報酬改定への対応
- (第4号) 令和3年度病院薬剤部門の現状調査
- (第5号) 第4回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum について
- (第6号) がん薬物療法専門薬剤師制度の創設について
- (第7号) 地域と病院とをつなぐ薬剤師の入退院支援業務事例集
- (第8号) 高齢者薬物療法に従事する薬剤師のための研修会について
- (第9号) 令和3年度日病薬表彰の選考結果
- (第10号) 令和3年度学術奨励賞の選考結果
- (第11号) 令和3年度江口記念がん優秀論文賞・活動賞の選考結果
- (第12号) 令和3年度学術小委員会の編成 島田理事

三、質問・要望（5件）

北海道病薬、青森県病薬、栃木県病薬、神奈川県病薬、富山県病薬

四、その他

- ① タスク・シフティングに関連する事例収集へのご協力のお願い

一般社団法人日本病院薬剤師会 第64回臨時総会報告

日時：令和4年2月26日（土）13時30分より16時30分

場所：AP東京八重洲オンライン会議

確認者：岸野 亨、町田 充、新井成俊、近藤正巳

議事：

一、協議事項

（第1号）令和4年度事業計画（案）

（第2号）令和4年度予算（案）

二、報告事項

（第1号）役員候補選挙報告

（第2号）令和4年度診療報酬改定について

（第3号）医薬品の品質・安定供給体制確保についての要望書の提出について

（第4号）看護職員等処遇改善事業補助金の対象職種に薬剤師を追加することの要望書の提出について

（第5号）地域医療介護総合確保基金を活用した薬剤師修学資金貸与事業の取扱いについて

（厚生労働省事務連絡）

（第6号）現行制度の下で実施可能な範囲におけるタスク・シフト/シェアの推進について

（厚生労働省医政局長通知）

（第7号）令和3年度病院薬剤部門の現状調査の集計結果

（第8号）会員管理システムのクラウド化の対応について

（第9号）医薬品の安全管理に関する留意点について（新型コロナウイルスワクチン ver. 1.3）

（第10号）令和4年度学術小委員会の募集

（第11号）薬学系人材養成の在り方に関する検討会について

（第12号）タスク・シフティング推進事業について

（第13号）卒後臨床研修の効果的な実施のための調査検討事業について

（第14号）第5回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum について

三、ブロック代表質問

東北地区・関東地区・東海地区・近畿地区・九州山口沖縄地区

四、その他

第4号議案 その他